すいせん

学校便り　Ｎｏ．６
令和５年９月２９日
水洗小学校長　野中　幸代

チャレンジの秋!

日中は熱中症を心配しなくてはいけないほどの暑さですが、朝晩はひんやりとした秋の気配を感じることができるようになってきました。２７日（水）には市内の小学生が参加する「スポコン広場」の記録会がありました。長縄とドッジボールラリーを行い、中学年では３年生、高学年では６年２組が代表として地区大会に出ることとなりました。（今年度は筑後市が開催地です。）

９月に入ると、運動場や体育館で練習に励む様子が多く見られるようになりました。学級で励まし合ったり、数を大きな声で数え合ったり、かけ声をかけるなどして、学級として一つにまとまる姿を見ることができました。

長い２学期です。目標を決め学級（学年）として協力しながらいろいろなことにチャレンジしていってほしいと感じました。そんな子ども達のチャレンジを職員全員で支援していきたいと思います。

質問教室(6年生人権学習）

今年度は質問教室を２学期に５時間行いました。本校の人権・同和教育担当教員を中心に、全職員で取り組みました。今年のテーマは「仲間」です。

１時間目：なぜ差別について学ぶのか。困難を乗り越えてきた人を支えた「仲間」の存在
２時間目：差別に気づくことの大切さ
３・４時間目：一人で行動することは難しい。しかし支えてくれる仲間の存在で強くなれる
５時間目：自分のクラスを振り返り、もっと良いクラスにするために必要なことについて考える
・「おかしさ」に気づくこと。言葉にすること。
・気づいたら、自分から行動する。
・仲間の力「つながる」ことを大切にしていく。

学習では、教職員の劇を見て考えたり、実際に差別に立ち向かう場面をロールプレイで体感しながら考えたりしました。

卒業、そして中学校に向け、身のまわりの「おかしさ」ついて考え、判断し、共に行動できる「仲間」の存在を大切にすることを考えるきっかけとなったのではないでしょうか。

1年生　シャボン玉遊び

先日、中庭から楽しそうな声が聞こえてきました。校長室から中庭に目をやるとふわふわとシャボン玉が飛んでいるのが見えました。１年生が生活科の学習でシャボン玉遊びをしているところでした。

いろいろな道具を使って作った、大きなシャボン玉や小さくてたくさんのシャボン玉が空に向かってきらきらと上っていっていました。そんなシャボン玉を子ども達は、歓声を上げながらシャボン玉に負けないくらいきらきらした目で追いかけていました。

6年生のプロジェクト～熱中症に負けずに楽しい昼休みを～

９月は暑い日が続き、昼休みに熱中症指数が「危険」となり、外遊びができない日が続きました。外遊びの大好きな水洗小学校の子ども達にとっては、「外で遊べない＝つまらない」昼休みです。そこで、６年生がプロジェクトを立ち上げ、室内で楽しく遊べる遊びを提案し、実践してくれました。各学級に６年生が入り、じゃんけん列車や風船バレーなどをで楽しい時間に変えてくれました。自分たちで、学校を楽しくするために何ができるかを考え、計画し実行する、学校のリーダーとしての姿が育ってきているように感じました。

10月の予定　※9月末時点での予定です。変更になる場合があります。

2	月	５年生集団宿泊訓練1日目 （海の中道青少年自然の家）	13	金	３年生アートミーツ体験 クラブ活動
3	火	５年生集団宿泊訓練２日目 5.年生下校１６：００頃	15	日	ちっご祭り
			17	火	学校訪問１５：００下校
4	水	６年生修学旅行１日目（長崎） あいさつ運動７：４５～ ４年生福祉教育（点字体験）	18	水	代表委員会
			20	金	５年生社会見学
			22	日	ふれあいコンサート（体育館）
5	木	６年生修学旅行２日目１７:００頃下校 １年生親子ふれあい活動	27	金	福岡県小学校社会科教育研究大会 １～２年 12:40　３～６年 14:20 下校
6	金	子どものための クラッシックコンサート ２年生校外学習（バス体験）	30	月	読み聞かせ
			31	火	薬物乱用防止教室② 5・6年児童・保護者 ５年生親子ふれあい活動 なかよし集会１３：３５～ 広域公園（雨天：校内）
10	火	委員会活動 4年生福祉教育（車いす体験）			
12	木	職員研修のため４時間授業 １３:００頃下校			

コミュニティ-スクール「すいせん育むッ隊」便り

＜５年生総合的な学習の時間「米作り体験」＞

９月２０日（水）稲刈りをしました。

米作りのサポートをしていただいている實本さんと、保護者の皆さんや、水洗校区コミュニティの皆さんにお手伝いをしていただきました。

初めて稲刈り用の鎌を手にし、恐る恐る刈り始めた5.年生に対し、「こうやって刈るとよ。」「けがせんごと。」と、地域の方々が一緒に刈ながら教えてくださいました。

時間がきて終わる頃には「ええ～。もう終わると。もっとやりたい。」という声が上がるほど、子ども達は一生懸命に刈っていました。

時間内に刈りきれなかった分は、實本さんのコンバインで刈ってもらいました。子ども達は、「すご～い。」［早い。」と、機械を使うことの良さも感じることができたようでした。（手で刈り取りをしたからこそ感じることができたのかも知れません。）

刈り取った後は、１月の左義長用にわらを集め「ぼうずたて」を作ると、軽トラックに積み込み、プールサイドに干すところまで作業を行いました。２時間の活動でしたが、全員手を休めることなく、結ぶ人、運ぶ人、軽トラックに積み込む人と協力することができていました。

ご協力いただいた保護者や地域の皆様、本当にありがとうございました。どれくらい収穫できたのか、今から楽しみです。